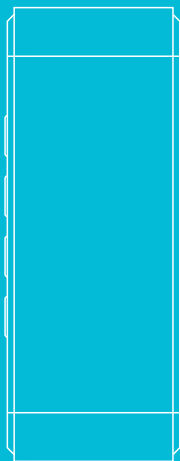
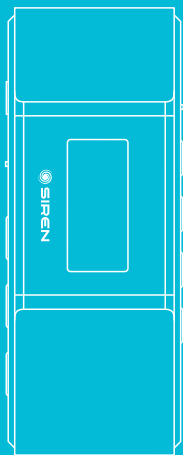




DP 100

Digital Audio Player

取扱説明書



最新のカラー版取扱説明書は、SIREN の Web サイト [\[www.sirenjp.com\]](http://www.sirenjp.com) にアップロードされています。

また、巻末には英文のクイックリファレンスを記載しております。

The end of this user guide has a Quick Reference in English.

目次

安全上のご注意	iii	音楽を聴く(応用)	17
絵表示について	iii	曲の削除	17
安全上のご注意 [本体]	iv	区間リピートの設定	19
はじめに	1	ボイスレコーディング	20
ご使用の前に	2	音声の録音	20
パッケージ内容の確認	2	録音の再生	21
充電の仕方	3	応用の操作	22
パソコンを使つての充電	3	設定を変更するには	22
各部の名称と動作	4	セッティングメニューの	
各部の名称	4	操作	22
各部の動作	5	イコライザー	24
表示部	8	再生モード	25
再生時表示	8	コントラスト	26
ボイスレコーダー表示	8	バックライト点灯時間	26
メニュー表示	8	オートオフ	27
準 備	9	録音設定	28
パソコンとの接続と切り離し	9	セッティングメニューを	
接続	9	初期状態に戻す	29
切り離し (Windows 2000/		言語	29
Me/XP の場合)	10	間違つてキーを押さない	
切り離し (Windows 98SE の場合、		ために	30
「パソコンからの切り離しアイコン		ホールド機能について	30
が表示されない場合)	11	ファームウェアのアップ	
CD からの録音方法	12	グレードについて	31
基本の操作	13	ホームページからのファーム	
音楽を聴く(基本)	13	ウェアのダウンロード方法	31
準備	13	ファームウェアのアップ	
再生の基本操作	14	グレード方法	35
再生の応用操作	15	リカバリーモードを使つての	
ナビゲーションを使つての		ファームウェアのアップ	
曲の選択	16	グレード方法	38

■ 商標と著作権

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で転載する事を禁じます。
- ② 本書の内容および含まれている情報は、予告なく変更される事があります。
- ③ 本書の内容には万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- ④ 当社では、本製品を運用した結果の影響につきましては、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑤ 本書内で指示されている内容には、必ず従ってください。本書に記載されている内容を無視した行為や誤った操作によって生じた障害および損害については、保障期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。

Microsoft、Windows Media および Windows のロゴは米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。
その他、記載されている製品名、ブランド名、会社名は、各社の商標または登録商標です。

ファームウェアのバージョンを確認.....	39
その他.....	41
故障かなと思ったら.....	41
本機のリセット方法.....	42
サポートセンターへのお問い合わせ方法.....	43
最新情報について.....	43
製品の修理／交換について.....	44
Quick Reference	45
Part names and functions....	45
Main Menu.....	48
To change the mode.....	48
Main Menu Contents	48
Setting Menu	49
To change the Setting Menu	49
Setting Menu Chart	50
Setting Menu Contents	50

安全上のご注意

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる場所に保証書と共に大切に保管してください。

■ 絵表示について ■

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。



△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は指をはさまれないように注意)が描かれています。

安全上のご注意 [本体]

警告

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。
- 万一内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグを
コンセントか
ら抜け

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



水場での使用
禁止

- 雷が鳴り出したら、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターには触れないでください。感電の原因となります。



接触禁止

- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



水濡れ禁止

- 万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグを
コンセントか
ら抜け

警告

- この機器の内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- この機器の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。
- この機器のキャビネットは絶対外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。
- この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。



分解禁止

注意

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- イヤホンやスピーカー等を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱しやけどの原因となることがあります。
- 再生する前には、音量(ボリューム)を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。また、本機をスピーカーを使ってお楽しみなる前にも、音量(ボリューム)を最小にしてください。
- 自動車やバイク、自転車の運転中は、イヤホンでのご使用はおやめください。運転の妨げとなり、違法となる場合があります。
- 大音量で長時間音楽を聴き続けると、聴力に支障をきたす場合がありますのでご注意ください。万一、耳鳴がする場合にはご使用を中断してください。



はじめに

まず、はじめに

この度は本製品をお買い上げいただきありがとうございます。本製品の機能を最大限に利用してあなたの音楽ライフをさらに楽しいものにしてください。この「取扱説明書」では製品の操作方法と機能についてご紹介しています。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」「取扱説明書」をよくお読みください。

本製品の特徴

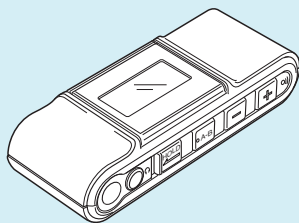
- MP3、WMA、WMA (DRM 対応) および WAV ファイルの再生が可能
- 便利なフォルダー機能
- ID-3 タグ (ID3 V.1、ID3 V.2 対応) をサポート
- 日本語、英語、韓国語に対応
- 内蔵マイク、音声録音
- 有機 EL ディスプレー搭載 (2 色)
- オートパワーセーブ機能
- USB2.0 対応 (転送速度 最大 12Mbps)
- 5 種類のプリセットイコライザー機能
- 内蔵リチウムポリマー充電電池を使用し、約 18 時間の連続再生が可能
- バッテリー残量表示
- 対応 OS : Windows 98SE[®]、Me、2000、XP
※ 但し、Windows 98SE でお使いになる場合は、SIREN Web サイトからドライバーをダウンロードしてください。
- 本体の寸法は (突起物を含まず) (mm) : 70 (W) × 27 (H) × 17 (D)
- 重量 : 約 28g (内蔵充電電池含む)
- ファームウェアのアップグレード
 - ◆ 最新のファームウェアは SIREN Web サイト [www.sirenjp.com] からダウンロードしてください
 - ◆ ファームウェアのアップグレードをする前に、本機に入っている重要なファイルは必ずバックアップ保存してください

ご使用の前に

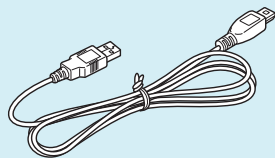
パッケージ内容の確認

- 重要** ● お買い求めになられて、ご使用の前に下記の物が梱包されていることをご確認ください。万が一、不足がある場合は、お買い求めになられた販売店または当社のサポートセンターまでご連絡ください。

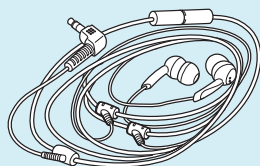
- DP100 デジタルオーディオプレーヤー



- USB ケーブル(パソコン接続用)



- ネックレスイヤホン










- 取扱説明書(本書)
● クイックガイド
● 保証書
● 録音方法ガイド

充電の仕方

- 重要** ● お買い求めになられた製品は充電されておりません。お使いになる前に必ず充電を行ってください。

パソコンを使つての充電

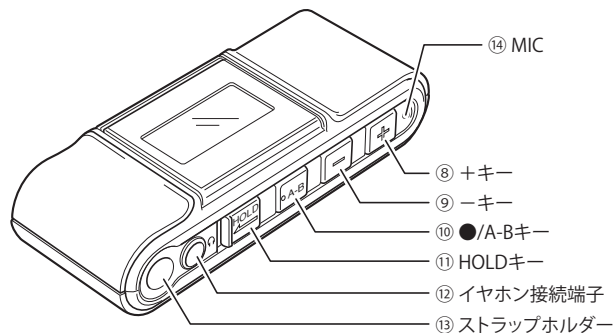
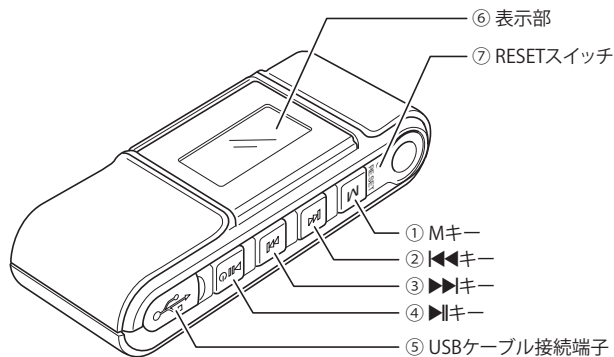
- 1 本機の接続端子と付属のUSB ケーブル(パソコン接続用)を接続します。
- 2 接続したUSB ケーブルのUSB プラグとパソコンのUSB 端子を接続します。
● 表示部に  が表示されます。
●  表示の内部のバーの長さが変化して、充電中を知らせます。
- 3 表示部の  が  に変わったことを確かめてください。
●  になれば充電完了です。初めて充電する場合や長期間ご使用にならなかった場合は、 になるまで約5時間かかる場合があります。
- 4 各パソコンに適した方法で、本機をパソコンから外してください。(P.9 ~ P.11「パソコンとの接続と切り離し」参照)
● 表示は一度消え、その後音楽データ再生表示に戻ります。

- ヒント** ●  が点滅を始めたなら、バッテリーの残量が少なくなっています。お早めに充電をしてください。「バッテリー残量不足」と表示されたら、バッテリーの残量がほとんどありません。直ぐに充電を行ってください。

※充電用 AC アダプターは別売です。

各部の名称と動作

各部の名称



各部の動作

各メニュー時の操作によりこれらのキーの機能が異なるキーもありますので、各メニュー操作の説明をご覧ください。

① M キー

このキーを2秒以上押し続けて離すと、メインメニュー表示になります。

◆ 各メニューモード表示時

このキーを押すことにより、各設定の選んだ項目を決定します。このキーを2秒以上押し続けて離すと、音楽または録音データ再生モードに戻ります。

② ◀◀キー、③ ▶▶キー

◆ 音楽再生モード時

▶▶キーを押すと、次のデータ番号の曲に移ります。
◀◀キーを押すと、前のデータ番号の曲に移ります。
▶▶キーを押し続けると、再生中の曲の早送りができます。
◀◀キーを押し続けると、再生中の曲の早戻しができます。

◆ ナビゲーション時

◀◀キーまたは▶▶キーを押すことにより、ファイルを移動させることができます。

◆ 各メニューモード表示時

このキーを押すことにより、各設定項目を移動させることができます。

④ ▶|| キー

このキーを押すと、電源が入ります。
このキーを押すと、曲の再生・一時停止を行います。
このキーを押し続けると電源が切れます。

◆ 録音時

このキーを押すと、録音一時停止します。
再度押すと録音を再開します。

⑤ USB ケーブル接続端子

この端子に、パソコンを接続します。

⑥ 表示部

曲名やアーティスト名等が表示されます。(P.8)
選曲や設定のためのメニューが表示されます。(P.8)

⑦ リセットスイッチ

本機が動かなくなったときには、このスイッチをゼムクリップ等で押しリセットを行ってください。設定等が初期設定になります。
本機が動かなくなったときに行ってください。

⑧ +キー、⑨ -キー

◆ 音楽再生、録音再生モード時

+キーを押すと、音量が大きくなります。
-キーを押すと、音量が小さくなります。
+キーを押し続けると、音量が早く大きくなります。
-キーを押し続けると、音量が早く小さくなります。

⑩ ● /A-B キー

このキーを長く押すと、ボイスレコーディング(録音)が開始されます。

◆ 音楽・録音データ再生モード時

このキーを押すと、区間リピートの設定になります。

⑪ HOLD (ホールド) キー

このキーを矢印の方向にスライドさせると、全てのキー操作ができなくなります。

⑫ イヤホン接続端子

この端子にイヤホン接続します。

⑬ ストラップホルダー

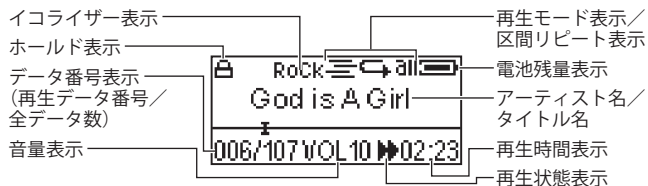
ここ部分に、付属のネックレスイヤホンを通して使います。

⑭ MIC

この部分がマイクロフォンになっています。ボイスレコーディング(録音)の時に使います。

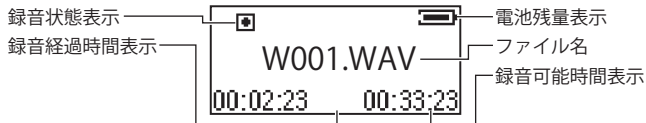
表示部

再生時表示



ヒント ●再生する曲や設定により、表示されない項目があります。

ボイスレコーダー表示



メニュー表示

メインメニューおよびセッティングメニューを選択した場合は、下の図の表示が表示されます。

音楽データ再生
録音

メインメニュー

イコライザー
再生モード

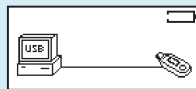
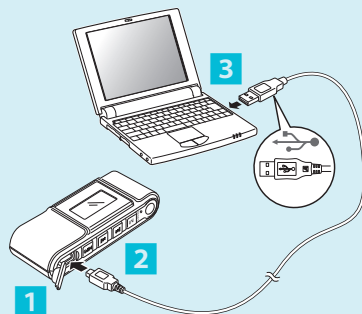
セッティングメニュー

準備

パソコンとの接続と切り離し

接続

- 1 本機の USB 端子カバーを外します。
- 2 ノートパソコンやパソコンの USB 端子と付属の USB 延長ケーブルを使用して本機に接続します。
- 3 USB 延長ケーブルをパソコンに接続します。
- 4 本機の表示が次のようになることを確認します。



ヒント

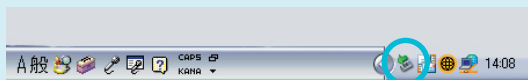
クリック マウスの左ボタンを押して、はなす操作です。
 ダブルクリック マウスの左ボタンを 2 回素早く押して、はなす操作です。
 右クリック マウスの右ボタンを押して、はなす操作です。

注意

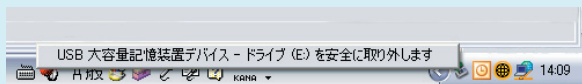
●パソコンによっては、USB 端子の向きが逆の場合があります。入らない場合は、無理に挿入せず USB ケーブルを逆向きに挿入してください。

切り離し(Windows 2000/Me/XP の場合)

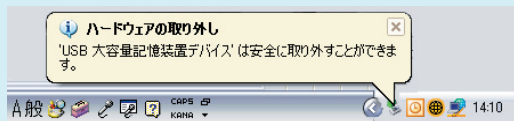
- 1 パソコンのタスクバーにある「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。
 - 「USB 大容量記憶装置デバイスドライブを安全に取り外します」が表示されます。



- 2 「USB 大容量記憶装置デバイスドライブを安全に取り外します」をクリックします。
 - 「ハードウェアの取り外し」が表示されます。



- 3 「ハードウェアの取り外し」の×をクリックします。



- 4 本機をパソコンから外します。



- ヒント**
- パソコンから切り離すと、本機は電源が切れた状態になり、再度電源が入ります。
 - 手順2にて左クリックするタイミングにより、本機の表示が点灯したままになることがあります。但し、本機をパソコンから切り離すと、本機は電源が切れた状態になります。

切り離し(Windows 98SE の場合、「パソコンからの切り離しアイコンが表示されない場合」)

- 1 パソコン上の「マイ コンピューター」をダブルクリックします。
 - 「マイ コンピュータ」のウィンドウが表示されます。
- 2 「マイ コンピュータ」のウィンドウにある「リムーバブルディスク」アイコンをクリックします。
 - 「リムーバブルディスク」が選ばれた状態になります。
- 3 選ばれた「リムーバブルディスク」アイコンを右クリックし、表示されたメニューの「取り出し」をクリックします。
- 4 本機をパソコンから外します。

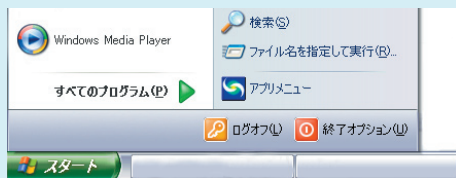


- ヒント**
- Windows 98SE をお使いになる場合は、SIREN Web サイト [www.sirenjp.com/support/] からドライバーをダウンロードしてください。
 - パソコンから切り離すと、本機は電源が切れた状態になり、再度電源が入ります。

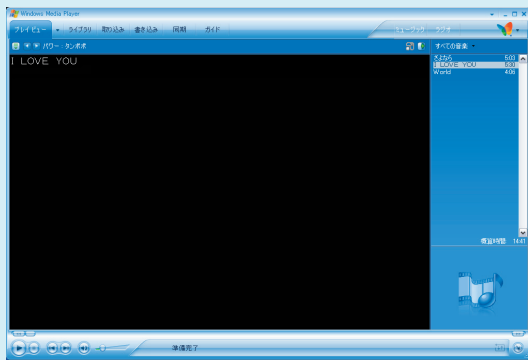
CD からの録音方法

CD から録音する場合、曲をパソコンに音楽データとして取り込み(ダウンロード)、その後にその音楽データを本機にダウンロードします。この CD からパソコンへのダウンロードまたパソコンから本機へのダウンロードを行うときは、Windows に付属されている Windows Media Player を使います。

- 1 スタートメニューから Windows Media Player のアイコンをクリックします。



- Windows Media Player 10 を開くと、次のような表示になります。



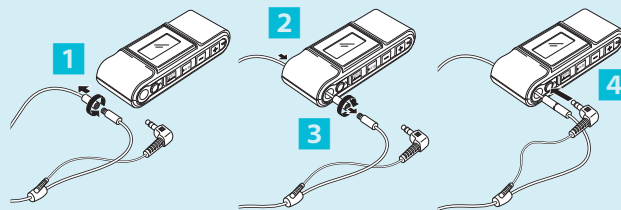
- Windows Media Player 10 の使い方については、本機に同梱されています「CD からの録音方法 (Windows Media Player 使用時)」をご覧ください。

基本の操作

音楽を聴く(基本)

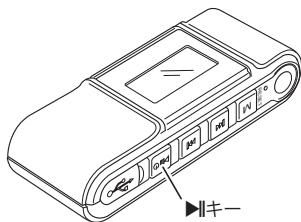
準備

- 1 付属イヤホンのネックストラップ部にあるコネクターを回して外します。
- 2 外したコネクターの片方を本機のホルダー部分に通します。
- 3 コネクターを回して、接続します。
- 4 本機のイヤホン端子とイヤホンのジャックを接続します。



- ✓ **注意** ● 市販のイヤホンをお使いになるときは、本機がイヤホンから外れて落ちない様に気を付けてください。万一、本機を落とされると、故障の原因となることがあります。

再生の基本操作



- 注意** ● 曲を再生する前に、▶||キーを押して音量(ボリューム)は、最小にしてください。音量が大きいと、突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

- 1** ▶||キーを押し、電源を入れます。
 - 表示部に SIREN のロゴが表示され、再生表示になります。
 - ▶||キーを離してから、SIREN のロゴが表示されるまでに約 2 秒程度かかる場合があります。
- 2** 再度、▶||キーを押し、曲を再生します。
 - 再生を一時停止するには、▶||キーを押します。
- 3** 再生を停止するには、▶||キーを押します。
- 4** 電源を切るには、表示が消えるまで ▶||キーを押し続けます。
 - 「長押しで電源 OFF」が消える前にキーを離すと、元の状態に戻ります。

- ヒント** ● 電源を入れ直すと、電源を切る前に使用していた音楽データ再生モードまたは録音データ再生モードになります。
- 音楽の再生中に電源を切って再度電源を入れた場合は、電源を切った時の音楽トラックの曲の初めの位置になります。(トラックレジューム機能)。

再生の応用操作

再生時に使うその他のキー

- 1** ▶||キーを押し、電源を入れます。
- 2** 再度、▶||キーを押し、曲を再生します。
- 3** +キーまたは-キーを押し音量を調整します。
 - +キーを押すと、音量が大きくなります。
 - -キーを押すと、音量が小さくなります。
 - +キーを押し続けると、音量が早く大きくなります。
 - -キーを押し続けると、音量が早く小さくなります。
- 4** ▶▶キーを押すと、次の曲に移ります。
 - ▶▶キーを押し続けると、曲の早送りができます。
- 5** ◀◀キーを 1 回押すと、再生中の曲の最初に戻ります。
 - ◀◀キーを続けて押すと、前のデータ番号の曲に移ります。
 - ◀◀キーを押し続けると、曲の早戻しができます。

- ヒント** ● 曲の早送り、早戻しは、曲の停止中でも行えます。

ナビゲーションを使つての曲の選択

- 1 M キーを 2 秒以上押し、離します。
●メインメニューが表示されます。
- 2 ◀◀ または ▶▶ キーを押し、「ナビゲーション」を選びます。
- 3 M キーを押します。
●フォルダーが表示されます。
- 4 ◀◀ または ▶▶ キーを押し、再生したい曲またはフォルダーを選びます。
- 5 再生したい曲またはフォルダーが決まったら、▶|| キーを押します。
●ここで M キーを押すと、「再生」「選択」「キャンセル」のメニュー画面が表示されます。
●◀◀ または ▶▶ キーを押してメニュー項目を選んで、M キーを押してください。
- 6 フォルダーを選んだときは、フォルダー内の曲または曲をまとめて入れたフォルダーが表示されます。手順 4 と 5 を繰り返し、再生したい曲を選んでください。
●表示が再生画面に戻り、曲の再生が始まります。

録音データ再生
ナビゲーション



✓ **注意** ● 特定フォルダー内の曲のみを選択することはできません。最初に再生させる順番を選択するものです。

📎 **ヒント** ● 「ナビゲーション」を選んだ際に表示されるのは以下のデータのみです。
音楽データ、録音データ
これ以外のパソコン用のデータは、データが入っていても表示されません。

音楽を聴く(応用)

曲の削除

! **重要** ● 一度削除したデータは復活することができません。

メインメニューを使つての曲の削除

- 1 メインメニューにて、◀◀ または ▶▶ キーを押し、「ファイル削除」を選び、M キーを押します。
- 2 ▶|| キーを押します。
●「音楽データ」「録音データ」が表示されます。データを消す対象が表示されます。
- 3 ◀◀ または ▶▶ キーを押し、データを消す対象を選び、M キーを押します。
●削除されるデータのファイル名が表示されます。
- 4 ◀◀ または ▶▶ キーを押し、「はい」を選び、M キーを押します。
●データが消され、次のデータが表示されます。
- 5 データを消さない場合は、「いいえ」を選んで M キーを押します。
●次のデータが表示されます。



設定
ファイル削除

音楽データ
録音データ

📎 **ヒント** ● M キーを 2 秒以上押し、その後に離すと削除のメニュー表示に戻ります。ここで「戻る」を選ぶと、メインメニューに戻ることができます。

ナビゲーション機能を使つての曲の削除

本機の「ナビゲーション」機能を使つても、保存されているデータを削除することができます。

- 1 削除したい音楽データを「ナビゲーション」を使つての曲の選択」(P.16)の手順に従い選びます。
- 2 M キーを押します。
 - 「再生」「削除」「キャンセル」が表示されます。
- 3 ◀◀ または ▶▶ キーを押し、「削除」を選び、▶▶ キーを押します。
 - 選んだデータのみが削除されます。
 - 削除しない場合は「キャンセル」を選んで、▶▶ キーを押してください。
- 4 ◀◀ または ▶▶ キーを押し、「削除」を選び、M キーを押します。
 - 「はい」「いいえ」「キャンセル」が表示されます。
- 5 ◀◀ または ▶▶ キーを押し、「はい」を選び M キーを押します。
 - 選んだデータが削除され、ナビゲーション表示戻ります。
 - 削除しない場合は「キャンセル」を選んで、M キーを押してください。
- 6 音楽データ再生に戻るには、M キーを 2 秒以上押してください。
 - ナビゲーションを利用して録音データを削除している場合は、録音データの再生に戻ります。

区間リピートの設定

再生中の曲のお聴きになりたい区間を繰り返し再生できます。

- 1 区間リピートさせたい音楽データを、「再生の応用操作」(P.15)の手順 4、5 に従い選びます。
- 2 ▶▶ キーを押し、曲の再生を開始します。
- 3 区間リピートをさせたい最初の部分がきた時に、A-B キーを押します。
 - 表示部には [A -] が表示されます。
- 4 区間リピートをさせたい最後の部分がきた時に、再度 A-B キーを押します。
 - 表示部は [A - B] となり、設定した区間のみ演奏が繰り返されます。
- 5 区間リピート演奏を解除するには、A-B キーを押します。
 - 表示部は元の再生モードの表示になります。

- ✓ 注意
- 区間リピートは録音データの再生でも使用できます。
 - 区間リピートの設定は、曲間を越えての設定はできません。

▶ ボイスレコーディング

本機の音声録音機能を使って、用件や会議の音声を録音できます。

■ 音声の録音

● (A-B) キーを使つての音声録音

- 1 録音を開始するには、●キーを長く押します。
- 2 録音を停止するには、M キーを押します。
 - 録音を一時停止するには、▶|| キーを押します。
 - 録音中または一時停止中に、M キーを 2 秒以上押してから離すと、録音データの再生になります。

メニューを使つての音声録音

- 1 メインメニューにて、◀◀または▶▶キーを押し、「録音」を選び、M キーを押します。
 - 録音が始まります。
- 2 録音の一時停止をするには、▶|| キーを押します。
 - 再度録音を開始するには、▶|| キーを押します。
- 3 録音を止めるには、M キーを押します。
 - 録音を止めると、録音データ再生の表示になります。
 - 再度録音を開始するには、手順 1 を行ってください。

音楽データ再生
録音

W001.WAV
00:02:23 00:33:23



- 録音されたデータは、WAV 形式のデータとして保存されます。
- 録音するフォーマットやレートを選べます (P.28)。本機で作ったデータをパソコンや他の機種で再生する場合、その機種が再生できるフォーマットにする必要があります。選ぶレートにより、録音の質や録音時間が変わってきます。

■ 録音の再生

- 1 メインメニューにて、◀◀または▶▶キーを押し、「録音データ再生」を選び、M キーを押します。
 - ◀◀または▶▶キーを押し、再生する録音データを選びます。

録音データ再生
ナビゲーション

- 2 ▶|| キーを押し、録音した音声の再生を開始します。
 - +または-キーを押し、適当な音量に合わせます。
- 3 再生を停止するには、▶|| キーを押します。
 - 再び再生を始めるには、再度 ▶|| キーを押します。




- 録音した音声も、音楽データと同様に色々な再生ができます。(P.25)
- 録音されたファイルは、V00x.wav というファイル名になります。

応用の操作

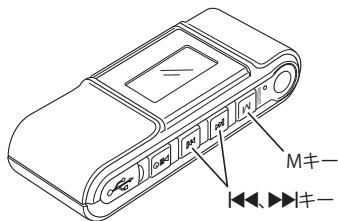
設定を変更するには

セッティングメニューを使うと、本機の再生方法や、音質などの様々な設定を変更できます。

-  **ヒント** ● セッティングメニューでは、表示される項目は **◀◀** または **▶▶** キーを押して選びます。

イコライザー	⇄	再生モード	⇄	コントラスト	⇄
バックライト点灯時間	⇄	オートオフ	⇄	録音設定	⇄
初期状態へ戻す	⇄	言語設定	⇄	戻る	

セッティングメニューの操作



- 1 M キーを 2 秒以上押し続けた後に離します。
● メインメニューが表示されます。

設定
ファイル削除

- 2 ◀◀ または ▶▶ キーを押して、「設定」を選びます。

- 3 M キーを押します。
● セッティングメニューが表示されます。

イコライザー
再生モード


- 4 ◀◀ または ▶▶ キーを押して、設定を行うメニューを選びます。

- 5 M キーを押します。
● 選んだ項目の設定内容が表示されます。
● 選んだ項目により、さらに項目を選ぶ場合があります。

- 6 ◀◀ または ▶▶ キーを押して、設定する項目や値を選びます。

- 7 M キーを押します。
● 選んだ項目や値が設定され、セッティングメニュー表示に戻ります。

- 8 M キーを 2 秒以上押し、離します。
● セッティングメニューを使う前に表示していた音楽データまたは録音データの表示に戻ります。
● ◀◀ または ▶▶ キーを押して、「戻る」を選び M キーを押すと、メインメニューへ戻ります。
● 他のメニュー項目を選ぶ場合は、手順 4 から行ってください。

-  **ヒント** ● セッティングメニューの選んだ各項目で何も操作しないと、選ぶ前の表示に順次戻っていきます。ただし、この場合、選んだ項目は有効になります。

イコライザー

この機能を設定すると、色々な音質で曲の再生が楽しめます。
イコライザーは、予め設定されている5種類のイコライザーから曲
や好みにあった設定を選びます。

- 1 セッティングメニューにて、⏮または
⏭キーを押し、「イコライザー」を
選びます。


イコライザー
再生モード

- 2 Mキーを押します。
●イコライザーが表示されます。

ノーマル
ロック

- 3 ⏮または⏭キーを押して、設定内
容を選びます。
●次の5種類の再生方法が予め設定されています。
ノーマル、ロック、ジャズ、クラシック、ポップ。
お聞きになる曲や好みに合わせてお選びください。

- 4 Mキーを押します。
●セッティングメニューの表示に戻ります。

-  **ヒント** ●再生中に表示されるマークとイコライザーの関係は次
のようになります。
(表示なし)=ノーマル、ROCK=ロック、JAZZ=ジャズ、
CLASS=クラシック、POP=ポップ

再生モード

音楽や録音したデータを再生する時に、色々な再生モードに変更で
きます。

- 1 セッティングメニューにて、⏮または
⏭キーを押し、「再生モード」を選
びます。







イコライザー
再生モード

- 2 Mキーを押します。
●再生モードが表示されます。

ノーマル
1曲リピート

- 3 ⏮または⏭キーを押し、お好みの
再生モードを選びます。

- 4 Mキーを押します。
●セッティングメニューの表示に戻ります。

-  **ヒント** ●再生中に表示されるマークと再生モードの関係は次の
ようになります。
(表示なし)=ノーマル、 1=1曲リピート、 all=
全曲リピート、 =ランダム再生、  all=ラン
ダムリピート再生
●再生中に、任意の区間を繰り返し聴きたい場合は、区
間リピートの機能(P.19)をお使いください。

■ コントラスト

表示部の明るさを変更できます。

- 1 セッティングメニューにて、◀◀または▶▶キーを押し、「コントラスト」を選びます。

コントラスト
バックライト点灯

- 2 Mキーを押します。
●レベルが表示されます。



- 3 ◀◀または▶▶キーを押し、コントラストを調整します。

- 4 Mキーを押します。
●セッティングメニューの表示に戻ります。

■ バックライト点灯時間

バッテリーの消費を節約するために、表示部のバックライトが点灯する時間を変更できます。

- 1 セッティングメニューにて、◀◀または▶▶キーを押し、「バックライト点灯時間」を選びます。

コントラスト
バックライト点灯

- 2 Mキーを押します。
●「なし」「3秒」「5秒」「10秒」「15秒」が表示されます。

なし
3秒

- 3 ◀◀または▶▶キーを押し、時間を選びます。
●「なし」を選ぶとバックライトは点灯しません。

- 4 Mキーを押します。
●セッティングメニューの表示に戻ります。

■ オートオフ

電源を自動的に切る設定ができます。

- 1 セッティングメニューにて、◀◀または▶▶キーを押し、「オフ時間」を選びます。

オフ時間
録音設定

- 2 Mキーを押します。
●「1分」「2分」「5分」「10分」「15分」が表示されます。

1分
2分

- 3 ◀◀または▶▶キーを押し、オートオフ時間を選びます。

- 4 ▶▶キーを押します。
●表示はそのままの状態になります。

- 5 Mキーを押します。
●セッティングメニューの表示に戻ります。

- ✓ **注意** ●オートオフ機能は、停止中(■表示)および一時停止中(⏸表示)の時に動作します。再生中、録音中は動作しませんので、ご注意ください。

録音設定

録音するフォーマットやレートを変更することができます。

- 1 セッティングメニューにて、◀◀または▶▶キーを押し、「録音設定」を選びます。

オフ時間
録音設定

- 2 M キーを押します。

フォーマット
レート

- 3 ◀◀または▶▶キーを押し、「フォーマット」または「レート」を選びます。

- 4 M キーを押します。
 - フォーマットは次の2種類から選べます。
IM ADPCM = IMA ADPCM、MS ADPCM = MS-AD PCM、PCM = PCM
 - レートは次の2種類から選べます。
8000Hz、11025Hz
レートの値が大きいほど音質はよくなりますが、データも大きくなります。
 - 本機で作ったデータをパソコンや他の機種で再生する場合、その機種が再生できるフォーマットにする必要があります。

IMADPCM
MSADPCM

8000Hz
11025Hz

- 5 ◀◀または▶▶キーを押し、お好みのフォーマットやレートを選びます。

- 6 M キーを押します。
 - セッティングメニューの表示に戻ります。

✓ **注意** ●録音されるファイル形式は、WAV 形式になります。

セッティングメニューを初期状態に戻す

セッティングメニューを使って変更した設定を初期の状態に戻すことができます。

- 1 セッティングメニューにて、◀◀または▶▶キーを押し、「初期状態へ戻す」を選びます。

初期状態に戻す
言語設定

- 2 M キーを押します。
 - 設定中の後に完了が表示されます。

言語

メニュー画面を英語、日本語の言語で表示できます。

- 1 セッティングメニューにて、◀◀または▶▶キーを押し、「言語設定」を選びます。

初期状態に戻す
言語設定

- 2 M キーを押します。

- 3 ◀◀または▶▶キーを押し、表示させる言語を選びます。

- 4 M キーを押します。
 - セッティングメニューの表示に戻ります。

日本語
English

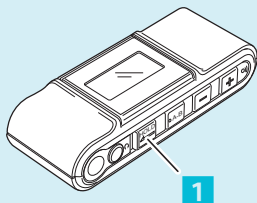
📎 **ヒント** ●なお、ファイル名も英語、日本語、韓国語の言語で表示できます。

間違ってキーを押さないために

ホールド機能について

ホールド機能を使うと、本機のキー操作を使えなくすることができます。誤ってキーを押してしまうことを防ぎたいときにお使いください。

- 1 HOLD キーを左側にスライドさせます。
 - HOLD キー以外のキーは使えなくなります。
 - 本機がホールド状態のときは、表示部に「白」が表示されます。



- 2 ホールド機能を解除するには、HOLD キーを右側にスライドさせ元に戻します。

- ヒント**
- ホールド状態のときに電源を入れても「ロック状態」と表示されて電源は入りません。
 - 持ち運ぶ時に間違って電源が入るのを防ぐことができます。

ファームウェアのアップグレードについて

ファームウェアをアップグレードすることで、機能を追加したり、より使い易くすることができます。

- 注意**
- アップグレードを行う前に、下記の説明をお読みください。手順通りに行わない場合、本機が動作不能になる場合があります。
なお、最新のファームウェアは、SIREN Web サイト [\[www.sirenjp.com/support/\]](http://www.sirenjp.com/support/) からダウンロードしてください。
 - ファームウェアをアップグレードする前に、本機に入っている重要なファイルは必ずバックアップを行ってください。

ホームページからのファームウェアのダウンロード方法

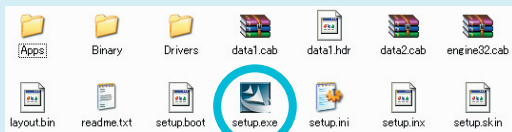
- 1 SIREN Web サイト [\[www.sirenjp.com/support/\]](http://www.sirenjp.com/support/) より、本機のファームウェアのアップグレード用のデータをダウンロードしてください。
 - ファームウェアのデータは、ファームウェアのデータと本機のファームウェアを書き換えるためのプログラム等と一緒に圧縮された状態です。
 - デスクトップ上にダウンロードすると、ダウンロードした後にデータが探しやすくなります。
- 2 ダウンロードしたデータをダブルクリックします。



DP100FIRM295.exe

- データの解凍が始まります。

- 3** データの解凍が始まると解凍先を聞いてきますので、デスクトップを指定します。
●デスクトップにファームウェアのフォルダーが解凍されます。
- 4** 解凍されたフォルダーをダブルクリックして開いてください。
●フォルダーが開きます。
- 5** 「setup.exe」をダブルクリックしてください。



- ファームウェアの書き換えプログラムのインストールが開始されます。
- 6** プログラムからの質問に答えながら、インストールを進めてください。



- 最後に「完了」を押してください。

- 7 「スタート」をクリックし、「SIREN Firmware Update」のアイコンが表示され、インストールされたことを確認します。



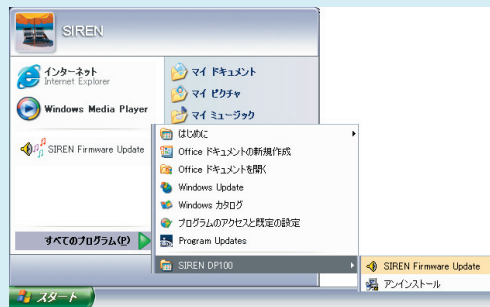
- インストールが成功して、初めて「スタート」をクリックすると「新しいプログラムがインストールされました。」と表示されます。
- もし、スタートメニューにアイコンが見えない場合は、「スタート」→「すべてのプログラム」(すべてのプログラムが表示されます)→「SIREN Firmware Update」がインストールされたことを確認してください。



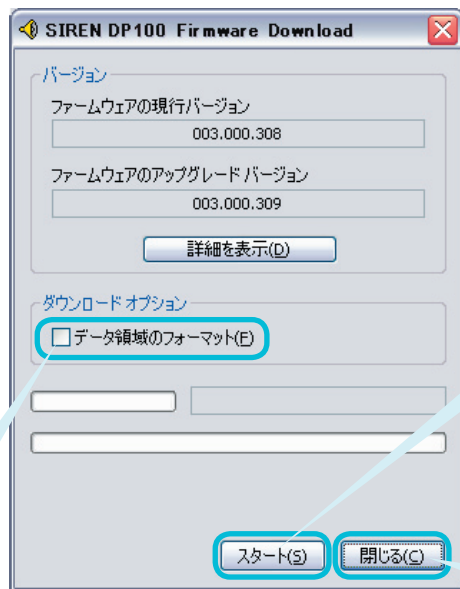
- ここでのプログラム名やファイル名または各表示は、改良のため予告無く変更されることがあります。また、一部の表示は取扱説明書において読みやすくするために、文字を大きくしている箇所があります。

ファームウェアのアップグレード方法

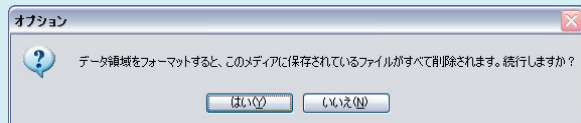
- 1 付属の USB ケーブルを使って、本機の USB 端子とパソコンの USB ポートを接続してください。
- 2 「スタート」→「すべてのプログラム」→「SIREN DP100」→「SIREN Firmware Update」を選択し、クリックします。



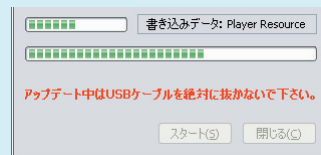
- ファームウェアのアップグレードのプログラムが立ち上がり、ウィンドウが開きます。
- 「スタート」をクリックし、「SIREN Firmware Update」のアイコンが表示されている場合は、そのアイコンをダブルクリックしてください。



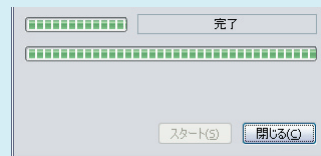
- 3** アップグレードを開始する前に「データ領域のフォーマット」欄チェックマークを確認し、本機内のデータを削除したくない場合は、チェックマークを外してください。
- 本機内のデータを削除しても良い場合は、「データ領域のフォーマット」欄チェックマークを入れてください。チェックマークを入れると、確認のためのウィンドウが開きます。「はい」をクリックしてください。



- 4** 「スタート」をクリックするとファームウェアの書き込みがスタートします。
- ファームウェアの書き込み中は、ケーブルを取り外したり、電源を切ったりしないでください。ファームウェアの書き込みに失敗して本機が動作しなくなることがあります。
 - ファームウェアの書き込み状況は、下段 2 つのバーにより確認できます。



- 5** ファームウェアの書き込みが完了すると、「完了」と「閉じる」ボタンが表示されますので、「閉じる」をクリックしてください。
- ファームウェアの書き込みが完了すると、下段 2 つのバー表示が右まで一杯になります。また「アップデート中は USB ケーブルを絶対に抜かないで下さい。」の表示が消えます。



- 6** 全ての作業が終了していることを確認してから、パソコンからの切り離しの手順(P.11～P.12 参照)に従って、本機をパソコンから取り外してください。

リカバリーモードを使っ

てのファームウェアのアップグレード方法

なんらかの不具合により、本機がパソコンに認識されない場合や、通常の方法ではアップグレードできない状態になったときには、リカバリーモードを使ってファームウェアのアップグレード行ってください。

- 1 本機の電源を切ります。
 - 「電源が入らない」等の不具合で、完全に電源がオフになっているかどうか分らない場合は、本体の強制リセットを行ってください。

- 2 ►►キーを押すと同時に、パソコンのUSB端子へ接続してください。
そのままの状態です10秒以上►►キーを押した状態にしてから、
►►キーを離してください。
 - リカバリーモードに入ると、本体のLCDには何も表示しません。LCDに表示が出れば、リカバリーモードには入っていませんので、再度接続してください。

- 3 「スタート」→「すべてのプログラム」→「SIREN DP100」→「SIREN Firmware Update」を選択し、クリックします。
 - リカバリーモードによるファームウェアの書き換えの場合は、最初に下記の画面が表示されます。



- パソコンに本機が認識されると、ファームウェアのアップグレードのプログラムが立ち上がり、ウィンドウが開きます。

- 4 これ以降は、「ファームウェアのアップグレード方法」の手順3から行ってください。

- リカバリーモードによるファームウェアの書き換え時はすべてのデータをリセットするため、保存しているデータもフォーマットする必要があります。「データ領域のフォーマット」欄にチェックマークを入れてください。マークを付けなかった場合でも、データ領域のフォーマットをするようにメッセージが表示することがあります。

ファームウェアのバージョンを確認

本機ファームウェアのバージョンを確認するには以下の方法で確認してください。

本機表示部で確認する

- 1 メインメニューにて、◀◀または►►キーを押し、「製品情報」を選び、Mキーを押します。
 - ファームウェアのバージョンが表示されます。

バージョン：
3.305

- 2 ◀◀または►►キーを押しますと、メモリー量が表示します。

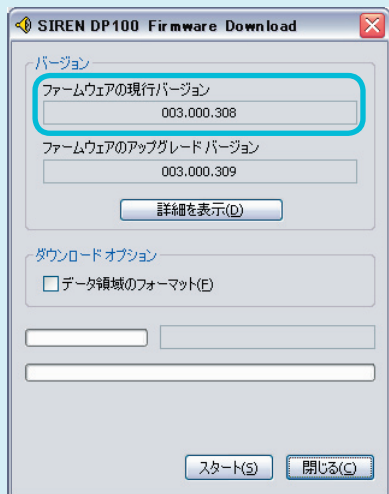
内蔵メモリ：
234 MB

- 3 ◀◀または►►キーを押しますと、残メモリー量が表示します。

フリー：
223 MB

ファームウェアのアップグレード画面で確認する

- 1 「ファームウェアのアップグレード方法」(P.35 ～ P.37) 手順 1 から 4 に従い、アップグレード画面を表示します。



上記の画面の「ファームウェアの現行バージョン」の欄に表示している数字が本機のファームウェアバージョンです。

その他

故障かなと思ったら

製品が正常に作動しない場合には、まず以下の内容をご確認ください。

症 状	処 置
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ● バッテリーが切れている場合があります。バッテリーを充電してください。
イヤホンから音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● イヤホンが正しく接続されているか確認してください。 ● 音量が最小になっていないか確認してください。 ● バッテリーが切れている場合があります。バッテリーを充電してください。 ● イヤホンジャックに何か詰まっていませんか、またイヤホンジャックはきれいですか。 ● ダウンロードしたデータ形式は正しいですか。
表示が正しくない	<ul style="list-style-type: none"> ● 表示したい言語とデータ内文字データ (ID3 タグ) が正しく合っていますか。 ● 本機では取り扱いえない、データ内文字データ (ID3 タグ) ではないですか。
データのダウンロード・アップロードがうまくいかない	<ul style="list-style-type: none"> ● バッテリーが切れている場合があります。バッテリーを充電してください。 ● USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。また、USB ケーブルが切断などされていないことを確認してください。 ● 本機のメモリーが不足状態になっていませんか。不要なデータは削除してください。
本機がフリーズした(動作しなくなった)	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機をリセットしてください。(リセット方法は P.42 参照) ● リセットで改善されない場合は、ファームウェアの書き換え(アップグレード)を行います。(アップグレード方法は P.31 ～ P.39 参照)

前記の表をご覧になっても問題が解決されない場合は、SIREN Web サイト「www.sirenjp.com」をご参照ください。

弊社 Web ページの「Support (サポートセンター)」にある「FAQ (よくある質問と答え)」ページでは、皆様からお寄せいただいたご質問とその回答を紹介しております。一般的な問題やご質問の多くは FAQ の情報で解決できますので、ぜひご参照ください。

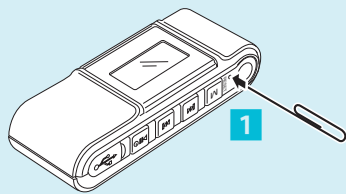
FAQ をご覧になっても問題が解決されない場合は、サポートセンターへお問い合わせ下さい。

www.sirenjp.com/support/

■ 本機のリセット方法 ■

- 1** リセットスイッチをゼムクリップなどを利用して押します。

- 電源が切れますので、再度電源を入れてください。



ヒント

- リセットを行うと、セッティングメニューでの設定は初期状態に戻ります。
 - リセットを行っても、音楽データや録音データは消去されません。
- 本機をリセットしても問題が解決されない場合は、サポートセンターへお問い合わせください。

<http://www.sirenjp.com/support/>

■ サポートセンターへのお問い合わせ方法 ■

ご使用の製品とご使用環境に関する「サポートに必要な情報」が必要となります。全ての情報をご用意いただいた上でお問い合わせいただきますと、より早い対応が可能となります。

サポートに必要な情報

- ご使用の製品名「DP100」とファームウェアのバージョン
- 本体裏面シールに記載されているシリアル番号 (S/N)
- 再生した音楽ファイルのデータ形式 (WMA、MP3)
- 音楽ファイルを作成する際に使用したソフトウェアの名 (RealOne、WMP など)
- 具体的なお問い合わせの内容
行なった操作、手順、発生した不具合の状況について詳細にお知らせください。また、エラーメッセージなどが表示されている場合は、メモをとってお知らせください。
- パソコンのメーカー名、機種名
(自作パソコンの場合は、マザーボードおよび CPU の名前)
- OS の種類とバージョン

お問い合わせ先

Web ページアドレス: www.sirenjp.com/support/

電子メール: support@sirenjp.com 電話: **0570-001-606**

受付時間: 平日 (月曜～金曜) 午前 9:30 ～ 午後 9:30

※ IP 電話・PHS 電話からは繋がりませんので、一般の電話か携帯電話でお掛けください。

■ 最新情報について ■

DP100 の最新情報に関しては、上記弊社 Web サイトにてご覧ください。また、ユーザー登録をしていただくと、最新情報をメールにてお送りします。

製品の修理／交換について

製品の修理／交換の受付先はサポートセンターです。製品に不具合が発生し、修理が必要と思われる場合は、ご購入店へ製品をお持ちにならずに、まずサポートセンターへお問い合わせください。不具合の内容によっては、修理をしなくとも解決できる場合がございます。

修理・交換の手順

1. お客様からサポートセンターへ直接お問い合わせください。
2. サポートセンター担当者が修理または交換の必要性を判断します。
3. 修理または交換が必要な場合、サポートセンターから返送整理番号(RMA 番号)と不具合品の返送方法をお客様にご案内します。
4. 不具合品を弊社指定先へ返送整理番号(RMA 番号)を記載してご返送ください。
5. 弊社にて返送品を受領後、お客様へ修理品または交換品を発送いたします。


重要

● 修理依頼を受けました依頼品の内部のデータ関係については、一切保証致しませんので、ご了承願います。

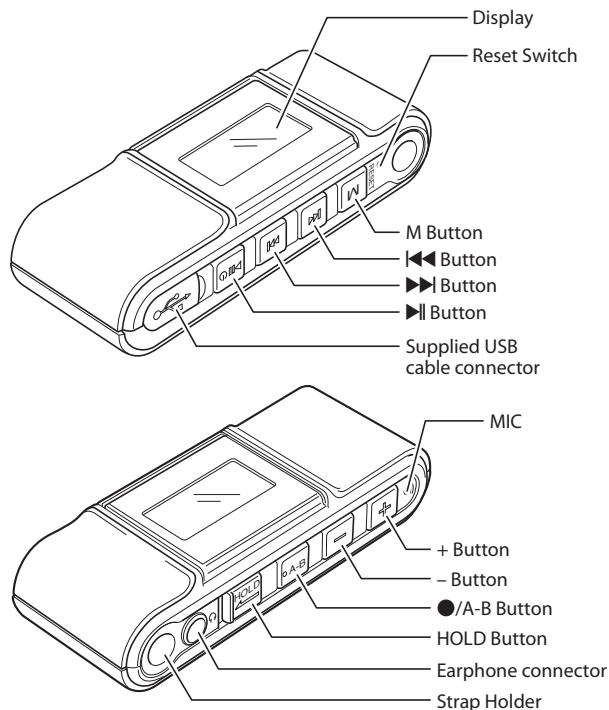
サポートセンターからご案内する返送整理番号(RMA 番号)の無い返送品はお受け取りすることができません。製品を返送する前に必ずサポートセンターへお問い合わせ下さるようお願い致します。弊社指定先への返送時の送料はお客様のご負担となります。修理品または交換品の発送時の送料は、弊社が負担いたします。製品の修理または交換の時には、製品保証書と購入日の証明が必要となります。ご購入の際に販売店で、製品保証書に販売日・販売店印を記入、捺印してもらうかそれらが記入されたシールなどをもらって下さい。購入の際のレシート、領収書、通信販売の場合は製品の送り状等も購入日の証明となります。製品保証書と購入日の証明が無い場合には、保証期間中でも無償修理または交換が受けられません。詳しくは保証規定をご参照ください。

Quick Reference

You can change the displayed text form Japanese to English in the setting menu.

Refer to page 49 to 51.

Part names and functions



M Button

Press and hold this button, and then release to change the display to the main menu.

In menu mode, press and hold this button, and then release to return the previous music or voice mode.

◀◀ Button, ▶▶ Button

In Player Mode:

Press the ▶▶ button to move to the next track.

Press the ◀◀ button to move to the previous track.

Press and hold the ▶▶ button to fast forward the track.

Press and hold the ◀◀ button to rewind the track.

Fast forward or rewinding can be preformed in stop mode.

In Navigation Mode:

Press the ◀◀ or ▶▶ button to move the folder layer.

▶| Button

Press and hold this button to turn on or off the player.

In Player Mode:

Press this button to start or stop music.

Display

File names (song titles) and/or artist names are displayed here.

The main menu or setting menu is also displayed to select tracks or change settings.

Reset Switch

Press the Restart Switch with a pointed object. If this switch is pressed, the music and settings are not cleared.

+ Button, - Button

In Player or Voice Recorder Mode:

Press the + button to increase the volume.

Press the - button to decrease the volume.

Press and hold the + button to increase the volume quickly.

Press and hold the - button to decrease the volume quickly.

●/A-B Button

Press this button to set the start point as A-B repeat, and then press this button to set the end point as A-B repeat.

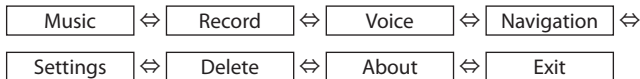
Press and hold this button to start the voice recording.

HOLD Button

Slide this button to arrow mark direction, the all buttons are unavailable except the HOLD button.

Main Menu

You can change the player's mode in the main menu. The main menu has the following modes;



To change the mode

- 1 Press and hold the M button to display the main menu.
- 2 Press the ◀◀ or ▶▶ button to select the player's mode.
- 3 Press the M button to select a mode.

Main Menu Contents

MUSIC PLAYER

This mode is the initial mode for this player. You select this mode to play music.

NAVIGATION

You select this mode when the desired music to select with the ◀◀/▶▶ buttons. You can play or delete the selected music or data with the M button in this mode.

VOICE RECORDER

You select this mode to record voice or sound. Press the M button to start the recording.

Setting Menu

The Play Mode, sound quality, and/or other settings can be changed in the setting Menu.

To change the Setting Menu

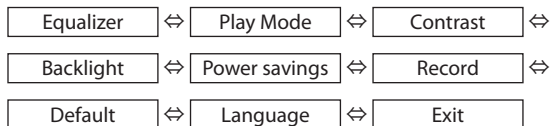
- 1 Press and hold the M button so the main menu is displayed.
 - The main menu is displayed.
- 2 Press the ◀◀ or ▶▶ button to select the 設定 (Settings) to enter the setting menu.
- 3 Press the M button.
 - The setting menu is displayed.
- 4 Press the ◀◀ or ▶▶ button to select the setting menu item to be set.
- 5 Press the M button.
 - The contents are displayed.
 - Some contents have their own setting menus.
- 6 Press the ◀◀ or ▶▶ buttons to select the content.
 - The content is available by selecting.
- 7 Press M button to set and then the setting menu will be displayed.



Tips

- The setting menu will return to the previous display when no operation is continued. In this case, the selected content is available.

Setting Menu Chart



Setting Menu Contents

Equalizer

The equalizer has 6 presets. You can select the presetting to match your listening tastes.

Play Mode

You can select the repeat mode.

Contrast

You can change the display contrast.

Backlight

You can set the time which the backlight has turned on.

Power Savings

You can set the power off timer. When the time expires the power automatically shuts off.

Record

You can select the voice recording format and rate.
A high record sampling frequency brings an increase in sound quality but also a corresponding increase in memory usage.

Default

You can return the default settings.

Language

You can change the menu language from Japanese to English.
Japanese is set as default setting.

Exit

You can exit the setting menu.



www.sirenjp.com